

米子港のウォーターフロント活性化に取り組む民間事業者の選定について

令和3年4月21日
空 港 港 湾 課

鳥取県が所有する米子港の野積場用地を取得して、米子港周辺のウォーターフロント活性化に取り組む民間事業者を公募型プロポーザル方式により募集したところ、1グループから応募がありました。

3月23日に第三者で構成された審査委員会を開催し、企画提案内容を審査（プレゼンテーション審査）した結果、当グループの提案がウォーターフロント活用策の基本コンセプトとの整合や地域活性化に資する内容であるとして高い評価を受けました。

審査委員会による評価結果をふまえ、当グループを優先交渉権者に決定しましたので報告します。

1 優先交渉権者

区分	役割	企業名	本店所在地
代表企業	代表・幹事	(株) サテライトコミュニケーションズネットワーク	米子市
構成員1	創客等	三菱UFJ信託銀行(株)	東京都
構成員2	資金調達	(株) 山陰合同銀行	松江市
構成員3	通信技術提供	KDDI(株)	東京都
構成員4	建設全般	美保テクノス(株)	米子市
構成員5	都市開発手法の検討	(株) 海産物のきむらや	境港市
構成員6	レストラン運営等	(株) 榊水リゾート	伯耆町
構成員7	都市開発	(株) K&Sコーポレーション	米子市

2 事業用地の提案価格

	面積	最低売却価格	提案価格
事業用地	15,963m ²	314,600,000円	315,000,000円

3 提案内容

○企画テーマ

自然と観光、ビジネスの交流が生み出す心豊かな街づくり

- ・豊かな自然環境に集う「人」と「知恵」、「観光」と「ビジネス」「地域」の融和が創り出す「新しい交流拠点」。
- ・人々の意識や行動変容を促し人間らしさや心の豊かさを優先する未来の地方創生モデルを目指す。

○主な施設

- ・サテライトオフィス
- ・海・空・道の駅による交流スペース
- ・ホテル

全体図(イメージ※)



※今後の関係機関調整によって変更もある

<参考>提案に求めたウォーターフロント活用策の基本コンセプト

水辺を楽しむ憩いの空間 ～観光、歴史・文化、スポーツ～

- ◇米子港周辺の地域資源を活かし、地域の活性化に寄与する拠点づくり
- ◇地域住民や観光客などの来訪者を対象とした、賑わいの創出

4 今後のスケジュール

基本協定書の内容（会社形態、構成員の役割分担及び事業内容の具体化）や行政等との連携体制等について、調整を図ったうえで基本協定締結を行う。

令和3年夏頃 優先交渉権者と基本協定締結

令和3年内 優先交渉権者が特別目的会社（SPC）等設立後に土地売買契約締結